



TAKAYANAGI

株式会社タカヤナギ Co.,Ltd.

環境経営レポート

～ ECOな取り組み ～



令和6年度

取組期間 R6. 4. 1～R7. 3. 31

発行年月日 R7. 6. 30



目次



項目	
環境経営方針	1
組織の概要	2
環境経営システムの組織図、役割、責任、権限	4
環境経営目標	4
環境活動計画の内容	5
主な環境負荷の実績、環境経営実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価	6
内部コミュニケーション	9
環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策	9
緊急事態対応訓練	9
環境関連法規の取りまとめ及び遵守評価	10
外部コミュニケーション	11
代表者による総合評価と見直し	12



■ 環境経営方針



◆ 基本理念

株式会社タカヤナギは、特別管理産業廃棄物・産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬業務並びに運送業務を通じ、全員参加で地球環境保全に貢献し改善に努め、「愛されること、褒められること、役に立つこと、必要な人になること」をモットーに持続可能な社会づくりを目指します。


◆ 基本方針

株式会社タカヤナギは、基本理念の実現に向けて以下の環境経営活動を行います。

1. 環境への負荷を出来る限り少なくし、循環型社会の構築に向けて企業活動します。
 - ・二酸化炭素の排出量の削減に努めます。
 - ・リサイクル推進、廃棄物の削減に努めます。
 - ・環境に配慮した備品、消耗品のグリーン購入を推進します。
 - ・節水に努めます。
2. 環境経営の継続的改善を実施する。
3. 環境関連法規制、条例等、その他の要求事項を遵守する。
4. 安全運転に心がけ、適正処理をします。
5. この環境方針を全社員に周知徹底させ、環境への意識高揚を図る。

改定日 平成 31年 4月 1日

株式会社 タカヤナギ
代表取締役 平田 豪



組織の概要

◆ 1 ◆ 事業者及び代表者

株式会社タカヤナギ 代表取締役 平田 豪

◆ 2 ◆ 所在地

本社／営業所：静岡県沼津市西間門1-4番地の1

◆ 3 ◆ 環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者 佐藤

連絡先 TEL:055-922-6230 FAX:055-922-6231

◆ 4 ◆ 事業内容

一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬・特別管理産業廃棄物収集運搬
一般貨物自動車運送

◆ 5 ◆ 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社タカヤナギ 対象事業所：沼津営業所

◆ 6 ◆ 事業の規模

活動規模	単位	3月決算		
		R4年度	R5年度	R6年度
廃棄物関係事業	t	3,384.8	3,391.2	3,715.1
売上高	千円	396,669	381,053	417,354
従業員	人	14	15	16
床面積	m ²	1,393.24	1,393.24	1,393.24
保有車両	台	15	14	16

情報公開項目

法人名 株式会社タカヤナギ 代表者 代表取締役 平田 豪

資本金 2,100万 設立 1988年10月12日 売上高 上記参照

許可の内容

産業廃棄物収集運搬業

	静岡県 優良	愛知県 優良	神奈川県 優良	東京都 優良
許可番号	02212000544	02300000544	01402000544	1300000544
許可年月日	R元.9.29	R3.5.11	R元.9.10	R元.12.16
許可有効期限	R8.9.28	R10.4.24	R13.7.16	R8.12.15
事業範囲	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず(医療関係機関等から排出されるもの限り、積替え保管含む)	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、動植物性残渣、金属くず、ガラスくず及び陶磁器くず	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

特別管理産業廃棄物収集運搬業

	静岡県 優良	愛知県 優良	神奈川県 優良	東京都 優良
許可番号	02261000544	02350000544	01452000544	1350000544
許可年月日	R2.8.2	R3.5.11	R元.9.10	R元.12.16
許可有効期限	R9.8.1	R10.4.24	R13.7.16	R8.12.15
事業範囲	感染性廃棄物(積替え保管含む)、引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ等48品目	感染性廃棄物、引火性廃油、腐食性廃酸、腐食性廃アルカリ、特定有害廃油、特定有害汚泥、特定有害廃酸、特定有害廃アルカリ等48品目	感染性廃棄物	感染性廃棄物

一般廃棄物収集運搬業

許可番号	許可年月日	有効期限	事業の範囲
05326	R5.10.4	R7.10.4	三島市一般廃棄物の収集運搬

施設等の状況

収集運搬車両	形状	台数
4t車	バン	4台
3t車	バン	4台
2t車	バン	6台
2t車	塵芥車	2台

積替え保管施設 該当有 (静岡県)

種類	形状	保管上限(m)	面積(m ²)
特別管理産業廃棄物	感染性廃棄物	11.12	6.43
産業廃棄物	廃プラスチック類	3.52	2.61
	ガラスくず	0.8	1.82
	廃酸	0.18	0.57
	廃アルカリ	0.18	0.57

廃棄物フロー図

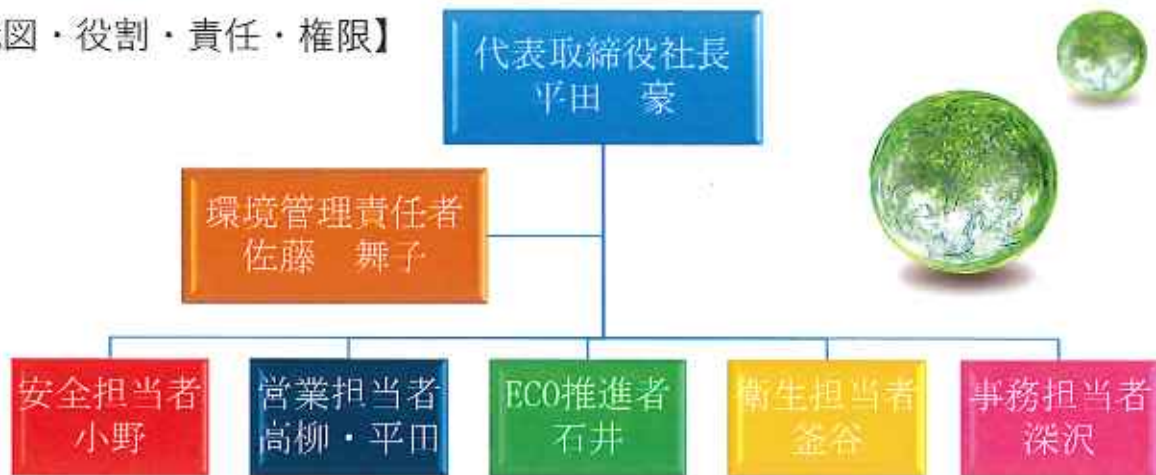


処理実績

収集運搬実績	種類	実績(t)	収集運搬実績	種類	実績(t)
産業廃棄物	汚泥	0.029	特別管理 産業廃棄物	感染性廃棄物	2,526.029
	廃油	4.479		引火性廃油	5.209
	廃酸	5.746		腐食性廃酸	0.004
	廃アルカリ	3.198		腐食性廃アルカリ	0
	廃プラスチック類	524.527		合計	2,531.242
	紙くず	0	一般廃棄物	可燃・不燃	504.01
	木くず	0		古紙	41.57
	金属くず	48.62		合計	545.58
	動植物性残渣	0			
	ガラ・コン	49.204			
	水銀使用製品	2.54			
	合計	638.343		総合計	3,715.165

環境経営システムの運営体制

【組織図・役割・責任・権限】



担当者	役割、責任、権限
代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> 経営における課題とチャンスの明確化 環境方針を決定する エコアクション21の総合評価と方針の見直しをする 関係法令遵守に関し、責任を持つ 環境管理責任者及びその他の責任者の任命をする 環境方針を決定する
環境管理責任者	エコアクション21に係る事項の決定、報告場所、統括をする。 各担当者(安全担当者、営業担当者、衛生担当者、ECO推進者、事務担当者)を指揮する。
安全担当者	決定事項に基づき、車両に係る事項を統括する。
営業担当者	決定事項に基づき、営業に係る事項を統括する。
ECO推進者	決定事項に基づき、発注に係る事項を統括する。
衛生担当者	決定事項に基づき、清掃に係る事項を統括する。
事務担当者	決定事項に基づき、事務に係る事項を統括する。

環境経営目標

取組項目	目標年度	環境目標	部門別目標	中長期目標(対30年度)
二酸化炭素排出抑制	令和6年度	平成30年度比総量で排出量を5%削減する	電気使用量を5%削減 使用燃料を5%削減	令和6年度 排出量5.8%削減
				令和7年度 排出量5.8%削減
				令和8年度 排出量6.0%削減
水量の削減	令和6年度	平成30年度比総量で総排水量を5%削減する	排水量の5%削減	令和6年度 排出量5.6%削減
				令和7年度 排出量5.8%削減
				令和8年度 排出量6.0%削減
廃棄物の排出量の抑制	令和6年度	平成30年度比総量で排出量を5%削減する	排出量の5%削減 産廃の排出量の把握ならびに次年度の目標決定	令和6年度 排出量5.6%削減
				令和7年度 排出量5.8%削減
				令和8年度 排出量6.0%削減
化学物質使用量の削減			使用する化学物質はない為該当無	
受託産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	令和6年度	リサイクル80%(基準)に対し1.3%向上する	リサイクル率1.3%向上	令和6年度 リサイクル率1.6%向上
				令和7年度 リサイクル率1.7%向上
				令和8年度 リサイクル率1.8%向上
環境意識の向上	令和6年度	グリーン購入	コピー用紙、業務用品全般優先購入	

受託廃棄物のリサイクル率向上は収集運搬し中間処理後のリサイクルと埋立量(最終処分)の割合

環境活動計画の内容

		内容	管理責任者
購入電力	使用していないパソコンの電源を落とす。		事務担当者
	unnecessary照明を落とす。		事務担当者
	冷暖房の設定温度を守る。(暖房21度、冷房28度)		事務担当者
	クールビズ、ウォームビズの実施		衛生担当者
化石燃料	効率的なルートで営業・収集運搬する。		安全担当者
	アイドリングストップに心がけECODライブをする。		安全担当者
	液化石油ガスのデータをとる。		安全担当者
水資源	生活排水、洗車時の節水		衛生担当者
	節水シールの貼り付けとポスター掲示		衛生担当者
廃棄物の削減	分別の徹底		衛生担当者
	紙使用量削減	コピー用紙の失敗枚数削減	事務担当者
		両面使用の徹底	事務担当者
		FAXのプレビュー確認後印刷	事務担当者
	使用済み用紙をリサイクル施設へ搬入		ECO推進者
受託廃棄物における環境配慮及びサービスの改善	受託廃棄物の再資源化の推進、営業		営業担当者
グリーン購入	エコマーク商品の優先購入		ECO推進者

主な環境負荷の実績

項目	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	219,723	228,293.29	247,517.05
電力	kg-CO2	5,420	4,655.28	4,944.96
軽油	kg-CO2	211,593	221,051.02	239,168.30
ガソリン	kg-CO2	2,686	2,568.98	3,393.44
液化石油ガス(LPG)	kg-CO2	24.23	18.01	10.35
化石燃料合計	kg-CO2	214,303.23	223,638.01	242,572.09
総排水量	m ³	68.5	94	84.5
自らの廃棄物排出量(一般)	kg	365	306	280
〃 (産廃)	kg	13	161.5	770.0

環境経営実績

環境目標	単位	H30年度	R6年度	R6年度	達成率	評価	R7年度	
		基準値	目標	実績			目標	
総排出量の削減 二酸化炭素の削減	電力使用量の削減	kWh	10,206	9,634	12,120	79%	×	9,614
		kg-CO2	4,960	4,682	4,945			4,672
	軽油使用量の削減排出係数 2.58	L	96,667	91,272	92,701	98%	△	91,079
		kg-CO2	249,452	235,483	239,168			234,984
	ガソリン使用量の削減排出係数 2.32	L	2,634	2,486	1,483	170%	○	2,481
		kg-CO2	6,110	5,788	3,393			5,756
合計	kg-CO2	260,522	245,933	247,507	99%	△	245,412	
水量の削減	m ³	141	133.1	85	158%	○	132.8	
廃棄物排出量の抑制	kg(一般)	310	292.0	280	105%	○	202.0	
	kg(産廃)	-	-	770	-	-	-	
受託産業廃棄物の収集運搬における環境配慮	リサイクル率 (%)	80.0	81.28	72.0	89%	×	81.36	
グリーン購入		優先購入	優先購入	優先購入	優先購入		優先購入	

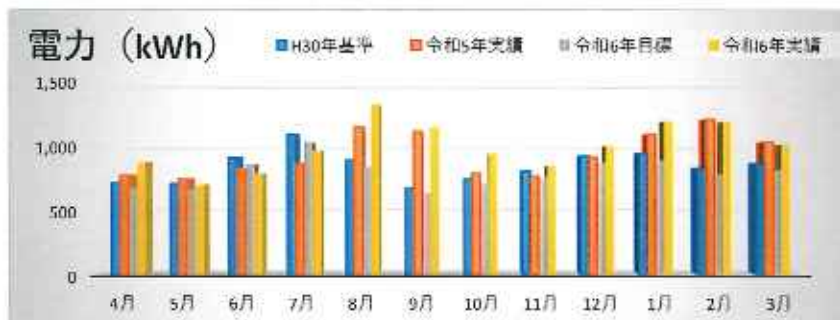
表中の評価の記号 (○目標達成、△達成率90%以上、×達成率90%以下)
 購入電力の排出係数は、令和5年度 東京電力エナジーパートナー(株)調整後排出係数=0.408kg-CO2/kWhを採用
 液化石油ガス(LPG)の使用量は気体(m³)で把握し、「1m³=2.07kg」に換算

環境経営計画の 取組結果とその評価

● 購入電力

表中の評価の記号 ○ 十分実施できた、△ 一部実施できた、× 実施できなかった

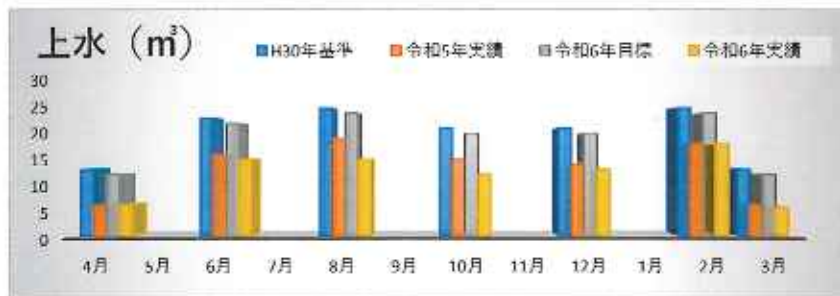
電力使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	昨年に引き続き、増加傾向にあります。特に空調に関しては、気候変動により設定温度では対応できない日が多くあると感じます。定期的な換気を行うため、室内の温度調整も難しくなっています。 社員それぞれの出来る範囲での節電意識を高めることを続けていきます。
使用していないパソコンの電源を落とす	○	
不必要な照明を落とす	○	
冷暖房の設定温度を守る（暖房21度、冷房28度）	×	
クールビズ、ウォームビズの実施	○	



購入電力kWh	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年基準	721	715	922	1,104	902	683	751	815	931	954	838	873	10,207
令和5年実績	783	755	831	875	1,164	1,128	800	779	925	1,105	1,223	1,042	11,410
令和6年目標	881	875	870	1,042	851	645	709	769	879	901	789	824	9,635
令和6年実績	887	708	797	971	1,342	1,160	953	858	1,012	1,208	1,202	1,024	12,120

● 水資源

水量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	昨年度よりも社員一人一人の節水意識が高まっていると考えます。業務である程度必要な使用量はありますが、無駄な使用を減らせていたと思います。引き続き取り組んでいきます。
生活排水、洗車時の節水	○	
節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	



総排水量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年基準	13		23		25		21		21		25	13	141
令和5年実績	8		16		19		15		14		18	6	94
令和6年目標	12		22		24		20		20		24	12	133
令和6年実績	6		15		15		12		13		18	6	85

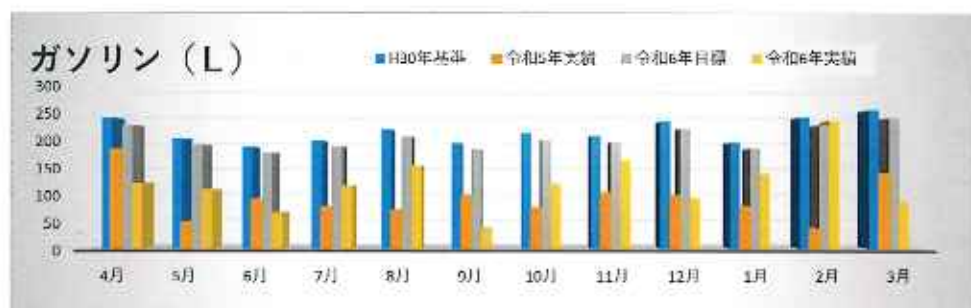
● 化石燃料

軽油・ガソリン・液化石油ガス使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	△	数値目標に対して100%には及びませんでした。運搬量・売上が増加している中で98%の達成率はドライバーの日頃のエコドライブの成果だと思います。引き続き取り組んでいき、一人一人意識してできることを考えていきたいと思っています。
効率的なルートで営業・収集運搬する	○	
アイドリングストップに心がけエコドライブをする	○	



啓発シール、エコドライブ動画
老朽化の車両入れ替え

軽油(L)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年基準	10,880	7,892	8,299	9,077	8,256	7,943	7,089	6,809	7,818	6,694	7,083	9,028	96,687
令和5年実績	6,856	6,895	6,934	7,311	7,867	7,576	6,835	6,719	7,417	6,662	7,404	7,404	85,679
令和6年目標	10,209	7,450	7,834	8,569	7,794	7,498	6,692	6,239	7,380	6,319	6,686	8,522	91,273
令和6年実績	6,969	7,391	7,812	8,465	8,714	7,541	8,411	8,019	7,939	7,898	7,435	6,108	92,701



ガソリン(L)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年基準	245	206	190	202	223	198	216	211	238	199	246	260	2,634
令和5年実績	185	48	91	77	71	99	75	105	99	79	37	142	1,107
令和6年目標	231	194	179	191	211	187	204	199	225	188	232	245	2,486
令和6年実績	122	110	67	118	156	37	123	167	94	142	240	88	1,463

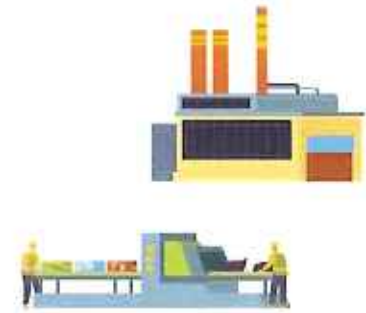
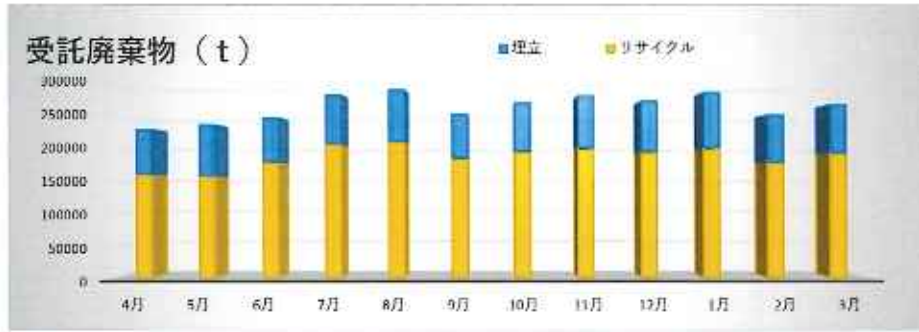
● グリーン購入



グリーン購入	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
エコマーク商品優先購入	○	今年度も車両の入替(2台増車)を行い、低排ガス車の割合が向上しました。各目標に対し、意識してすすめていくことが出来たと思います。今後も引き続き、取り組んでいきます。
事務用品	○	
リサイクル容器の推進	○	
車両の入替	○	

● 廃棄物

受託廃棄物における環境配慮及びサービスの改善	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	目標は残念ながら未達でした。処分費を抑えるために処分場を変更したり苦慮する中で埋立率が上がってしまったことが原因とされます。次年度は他の処分場と契約をし、埋立を削減する。
受託廃棄物の再資源化の推進、営業	○	
新規処分場の開拓	○	



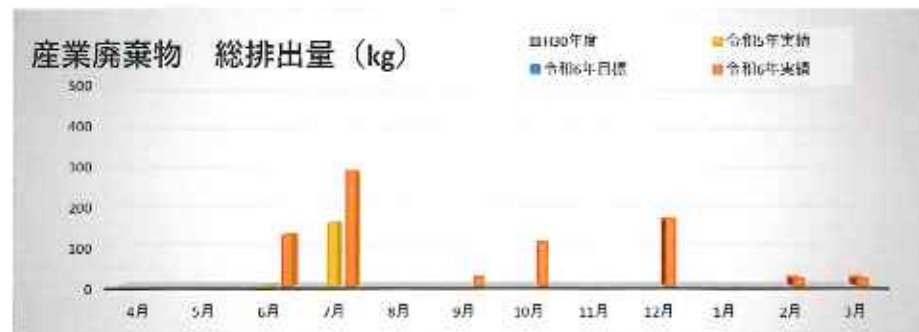
受託t	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受託廃棄物	228,933	236,133	247,428	282,937	290,232	253,596	270,674	281,301	272,823	286,234	251,720	267,573	3,169,584
リサイクル	159,690	157,908	179,495	206,959	210,882	185,853	196,170	201,508	195,558	201,444	178,069	193,369	2,267,805
埋立	69,243	78,224	67,933	75,978	79,350	67,744	74,504	79,793	77,265	84,790	72,751	74,204	901,780
リサイクル率	70%	67%	73%	73%	73%	73%	72%	72%	72%	70%	71%	72%	72%

受託廃棄物のリサイクル率は収集運搬し中間処分後のリサイクルと埋立量(最終処分)の割合

廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	削減傾向にはありますが目標値には達していません。プリントミスをなくす、従業員個人のごみ排出を減らすなど、一人一人の意識を高められるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思います。産廃については、バックカーボンやプラスチックなどの付属によりリサイクル不可の機密文書の処理を行ったことにより排出量が増加しました。今後は文書の電子化をすすめ、紙媒体が減らせるよう努めます。
分別の徹底	○	
コピー用紙の失敗枚数削減	△	
両面使用の徹底	○	
FAXのプレビュー確認後印刷	△	
使用済み用紙をリサイクル施設へ搬入	○	
産業廃棄物の排出量の把握ならびに次年度目標の設定	○	



総排出量kg	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	28	20	20	24	28	30	32	20	34	20	24	30	310
令和5年実績	24	21	28	24	27	24	32	24	30	18	24	28	304
令和6年目標	26	19	19	23	26	28	30	19	32	19	23	28	292
令和6年実績	20	20	24	24	20	28	24	24	32	20	20	24	280



総排出量kg	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30年度	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
令和5年実績	/	/	1.5	160	/	/	/	/	/	/	/	/	162
令和6年目標	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0
令和6年実績	/	/	130	290	/	20	110	/	170	/	20	20	760

内部コミュニケーション



● 環境教育

情報交換会議		
実施日: 令和 6年 11月 20日(水)	実施場所: 沼津営業所	参加者: 全従業員
実施内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ エコアクション21概要、取組の意義、重要性について ・ 環境方針、環境目標、環境計画の内容、役割・責任の確認 ・ エコアクション21途中経過の確認 		

● 環境上の緊急事態の想定結果及びその対応策

産業廃棄物収集運搬時の緊急事態対応計画書

- 1 本計画書は産業廃棄物収集運搬時の交通事故等により環境上の緊急事態の対応を定める。
- 2 未然防止対策及び緊急時への準備
 - ・安全運転ミーティングを行い、日頃から安全運転を心がける。
 - ・万が一のために備え、消火器等を車両に積んでおく。
 - ・事故後に「想定される事故」を日頃より検証。
 - ・「KYT」、事故報告書、安全会議、適性検査、運転簿の書類管理をし、記録、定期的に確認、評価している。
- 3 交通事故時の対応
 - ・速やかな応急対策
 - 速やかに安全な場所に車両を止め、二次事故を起こさないようにする。
 - 事故時に相手がいる場合は、速やかに相手に声をかけ、怪我等の把握をする。
 - ・関係機関へ通報する。
- 4 会社へ通報する。
 - ・速やかに会社へ通報し、運行管理者の支持を仰ぐ。
- 5 緊急事態の対応後の手順
 - ・運行管理者および管理責任者は、措置終了後、当事者に事故の概要を事故報告書に記入させ、保管する。

事故報告書の記載事項

- ・発生日時、場所・事故の概要・その他考えられる事故・防止策
- ・運行管理者及び管理責任者は、事故後安全運転ミーティングを開く。
- ・安全運転ミーティングの内容を記録に取り、保管する。

● 緊急事態対応訓練

緊急事態の想定: 交通事故発生	
実施日: 令和 6年 2月 11日(火)	実施場所: 沼津営業所
参加者: 9名	実施内容: 救護訓練(心肺蘇生AED)
手順書の変更の必要性	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
評価	交通事故発生時の救命処置について、心肺蘇生訓練を行った。胸骨圧迫、AEDの使用方法を確認。日頃の訓練の積み重ねが非常時での対応につながることを年頭に、改めて各動作の加減をわかりながら訓練を行い、認識を深められた。

環境関連法規の

取りまとめ及び遵守評価

環境関連法規の遵守状況、訴訟の有無については下表の通りである。

評価日： 令和 7年 3月 31日		評価者： 環境管理責任者 佐藤 舞子		
法律	法的な要求事項	手続き	内容	評価・遵守
環境基本法	一般的な自主努力		3Rへの努力	○
フロン排出抑制法	フロン回収		許可業者へ廃棄	○
資源有効利用促進法	リサイクル等への協力		分別の徹底 グリーン購入	○
家電リサイクル法	再商品化の協力	リサイクル券購入	指定場所への廃棄	○
グリーン購入法	環境物品の購入		事業者は一般責務	○
浄化槽法	設置、法定検査	届出	保守点検、清掃	○
廃棄物の処理 及び清掃に関する法律	産業廃棄物収集運搬許可 特別管理産業廃棄物 収集運搬許可	処理基準順守		○
		許可の更新	各県許可申請	○
		変更時の届出	各県変更許可申請	○
		契約書の締結／保管		○
		マニフェストの確認処理	B2票を10日以内に 事業者へ送付	○
		マニフェストの保管	B1票・C2票の 5年間保管／管理	○
		年間報告	毎年6月に報告	○
		県外搬入届出書	毎年3月に届出	○
		廃棄物の悪臭・飛散防止	保冷車使用	○
		投棄禁止	不法投棄禁止	○
静岡県産業廃棄物の 適正な処理に関する条例	産業廃棄物処理の委託先の 実地確認・記録・保管	委託契約締結前 受託者の現地確認	確認の結果を記録	○
		契約後、毎年1回以上の 処理状況の確認	確認の結果を記録	○
		処分場視察記録保管	5年間の保存	○
道路交通法	交通法規遵守		法定速度	○
道路運送車両上	法定点検		定期点検、車検	○
労働安全衛生法	特定自主検査		年次点検、月次点検、 始業前点検	○
条例など				○
三島市条例	一般廃棄物収集運搬許可	許可の更新	三島市許可申請	○
		変更時の届出	三島市許可申請	○

違反、訴訟等の有無

過去3年間、関係当局からの環境関連法規等の違反の私的、及び訴訟はありません。

外部コミュニケーション

- 環境レポートをホームページで公開 <https://www.tkyng.com>
- 地域(社会)貢献

実施日：R6.12.30



事務所前の排水溝の清掃



事務所近隣のごみ拾い



- 外部からの苦情等の受付結果

令和6年度は苦情等の受付はありませんでした。



以上

■ 代表者による

評価と見直し・指示

実施日：令和7年4月30日

令和6年度も引き続きエコアクション21の取組をもとに環境経営システムを有効に機能、継続し取り組むことができました。また売上は増加しましたが、2024問題によるドライバー不足、原材料価格の高騰に伴う値上げをはじめ、人件費、物流費の高騰などから値上げラッシュとなり、会社経営は一段と厳しくなっていますが従業員全員参加でエコアクション21に取り組むことができました。一部従業員の入れ替わりに伴う状況の変化に対しても、随時適切に対応できていると思います。新規従業員に対しては、引き続き関連の教育等を通じて更なる理解と周知徹底を図っていきたいと思います。購入電力では増加傾向にあり気候変動によるものと思われ、また化石燃料も増加していますが売上も増加している為、ほぼ達成できていると思います。受託廃棄物は目標未達成なので次年度は新規処分場の開拓に取り組んでいきたいと思います。本年度も一人一人が意識と抑制しようという気持ちで十分に達成できたと思います。今後も更なる意識を高めて明確化・透明化することで企業価値の向上を図りながら取り組んでいき、持続可能な社会の構築に今後も貢献していきたいと思います。

株式会社 タカヤナギ
代表取締役 平田 豪

環境経営方針 変更なし 変更有

環境経営目標・計画 変更なし 変更有

実施体制 変更なし 変更有

